

# 安全の為に必ずお守りください

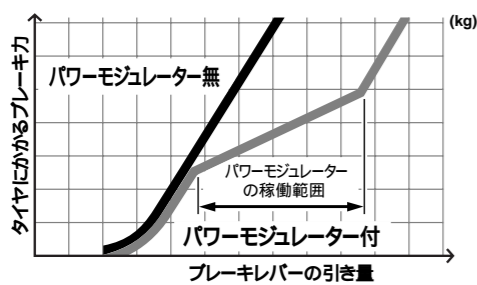
## 警告

- 自転車のブレーキは製品のモデルによって取扱いが多少異なることがあります。したがって、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性などを含め、個々の自転車のブレーキ系統の適切な操作を充分理解し慣れるようにしてください。ブレーキ系統の操作が適切でないと、自転車のコントロールを失い事故のもとになり、また大怪我を招くとも限りません。適切な操作については、自転車専門店にご相談いただき、また自転車の取扱い説明書もよくお読みください。ご自分の自転車にお乗りになって、ブレーキ操作などを練習していただくことも大切です。
- 後用のブレーキを前ブレーキにはご使用できません。
- 製品を取付ける時は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトまたはナット等が緩んだり、製品が破損すると、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- ブレーキシューに油脂が付かないように注意してください。シューに油脂が付いた場合はシューを交換してください。ブレーキが効かなくなると危険です。
- ブレーキケーブルはサビあるいはほつれが無い点検し、ある場合は速やかに交換してください。ブレーキが効かなくなると危険です。
- 乗る前には必ず前後のブレーキが正しく作動するかどうか確認してください。
- 雨天時は制動距離が長くなります。スピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をしてください。
- 路面がぬれていると、タイヤがスリップしやすくなります。タイヤがスリップすると転倒して危険ですので、スピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をしてください。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

## 注意

パワーモジュレーターは、ある一定範囲のブレーキ力に対して、ブレーキレバーの引き量を増やすことにより、ブレーキのコントロールをしやすい状態にする装置です。もしパワーモジュレーターの稼働範囲を超えた場合には、通常のVブレーキ(敏感でパワフルなブレーキ)になります。この場合、ブレーキが効きすぎて車輪がロックする場合がありますので、パワーモジュレーターの機能特性を充分ご理解・ご体験されたうえでお使いください。このようにパワーモジュレーターは、**車輪のロック防止装置ではありません。**

### パワーモジュレーターのブレーキ性能



## BR-M590に関するお願い

### 警告

- BR-M590 Vブレーキには、ST-M590/BL-M590のようなVブレーキ対応のブレーキレバーをご使用ください。
- BR-M590 VブレーキをBL-M591/BL-M771(3フィンガー)ブレーキレバーや、パワーモジュレーター付Vブレーキまたはカンチレバーブレーキ・ローラーブレーキに対応するモード切替え付ブレーキレバーST-M405/ST-M360(4フィンガー)等と組合せる場合は、必ずVブレーキにSM-PM70/パワーモジュレーターを使用してください。パワーモジュレーターを使用しないと、極端な効きすぎやケーブルストローク不足による制動力不足を起こす可能性があります。大変危険です。
- ST-M405/ST-M360(4フィンガー)ブレーキレバーには、パワーモジュレーター付Vブレーキまたはカンチレバーブレーキ・ローラーブレーキに対応するモード切替えが装置されています。

**このモード選択を誤った場合、極端な効きすぎや制動力不足をひき起こす可能性があります。大変危険です。下記のモード切替え表に従いモード選択を実施してください。**

モード位置	対応ブレーキ本体
<p>Vの位置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>SM-PM70パワーモジュレーター付Vブレーキ(BR-M590)</li> </ul>
<p>C・Rの位置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カンチレバーブレーキ</li> <li>ローラーブレーキ</li> </ul>

### 使用上の注意:

- ブレーキとブレーキレバーは、推奨のセットで使用することにより、最も効率よくマルチコンディションシステムの性能が発揮されます。
- ブレーキシューの溝が無くなるまで摩耗した時には、シューを交換してください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。
- 取扱い方法及びメンテナンスについて疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

# マルチコンディション ブレーキシステム

## ご使用方法

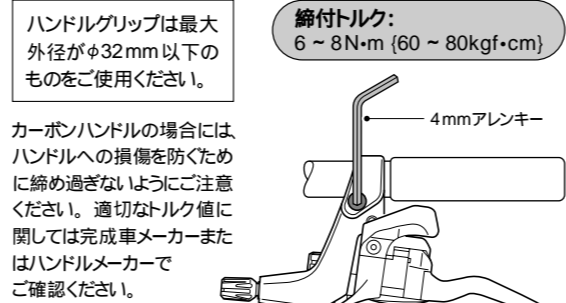
**マルチコンディションブレーキシステム**  
雨天を初めとするさまざまな状況変化に性能が左右されにくい制動性能とコントロール性能を目指すブレーキシステムです。

機能を十分に発揮させるために次のラインナップによる使用を推奨いたします。

シリーズ	DEORE	
ブレーキレバー	BL-M590/ ST-M590	BL-M591
Vブレーキ	BR-M590	SM-PM70付 BR-M590
ブレーキケーブル		

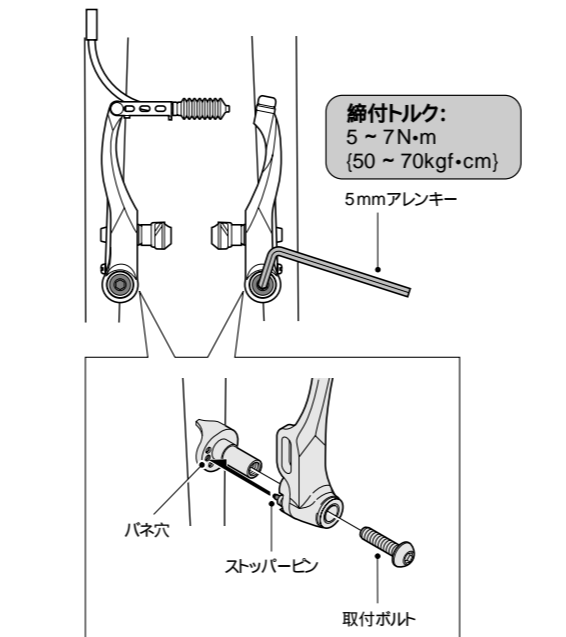
## ブレーキレバーの取付け

4mmアレンキーを使用してブレーキレバーを取付けます。

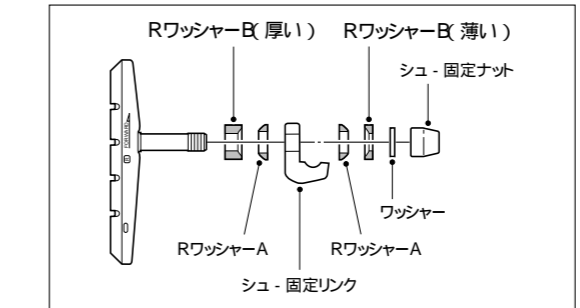
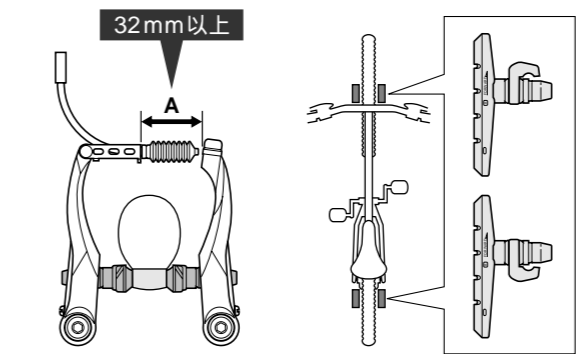


## Vブレーキの取付け

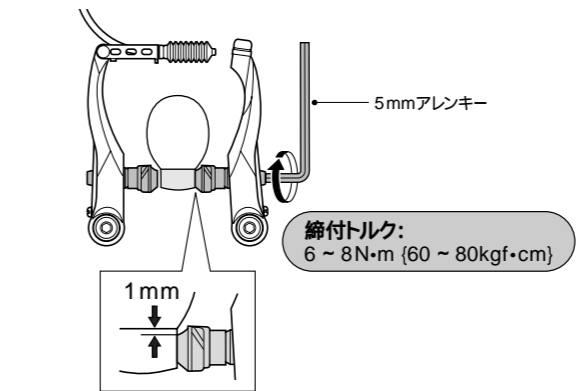
1. フレーム台座のパネ穴のまん中に、ブレーキ本体のストッパーピンを入れ、ブレーキ本体を取付ボルトでフレームに固定します。



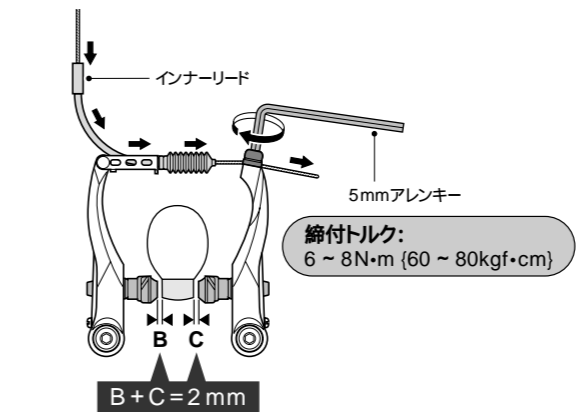
2. シュ-をリムに押し当てた状態で、A寸法が32mm以上確保できるように、RワッシャーB(厚い)/薄い)を入れ替えて、シュ-の出たを調整します。



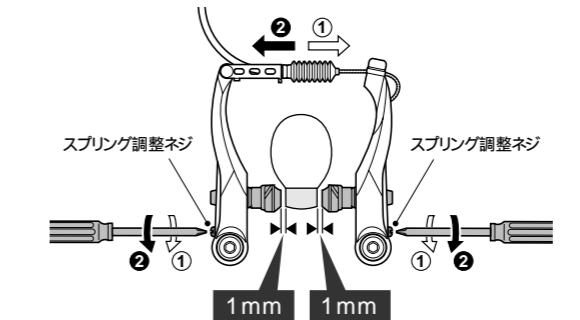
3. シュ-をリムに押し当てた状態で、シュ-固定ナットを締付けます。



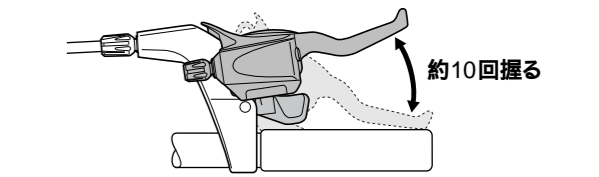
4. インナーケーブルをインナーリードに通し、シュ-クリアランスの左右合計が2mmの状態、ケーブル固定ボルトを締付けます。



5. スプリング調整ネジでバランス調整をします。

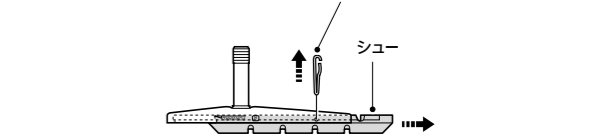


6. ブレーキレバーをグリップにつくまで約10回ほど握り、各部に異常がないこと、シュ-クリアランスを再確認してからご使用ください。

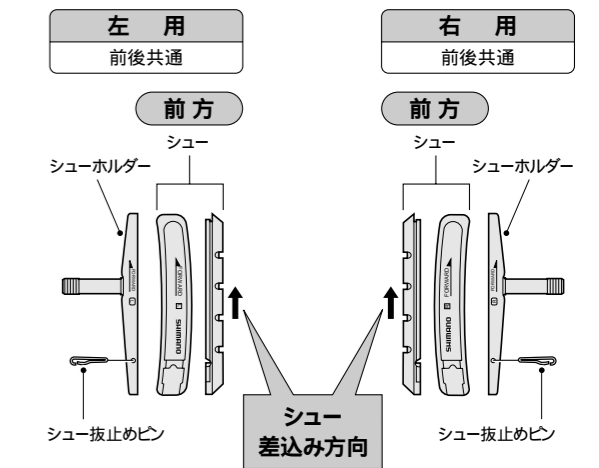


## カートリッジシューの交換

1. シュー抜止めピンを取外し、シューホルダーからシューを溝にそって抜取ります。



2. シューホルダーとシューには、右用・左用があります。方向とピン穴の位置に注意し、新しいシューを溝にそって入れます。



3. シュー抜止めピンを確実に差込みます。